

# 宮古郡剣道連盟の先生方へ

感 ♡ 謝



H27年度 卒部生

殿村直太郎

五十嵐匠海

垣花 拓省

甲斐 奈桜

より

ぼくは 剣道連盟にいた7年間で色々な事を覚えて多くの思い出ができました。

最初の頃は面なしです。と練習をしていました。基本の動きや面、小手、どらの打ち方を習っていました。

剣道を初めて一年ぐらいで初めて面をつけました。初めて付けた時は、せまくて周りもよく見えにくく、あまり慣れませんでしたが、面を付けるのに慣れると初めて県大会に行きました。結果は初戦敗れました。たけど、県のレベルを知ることができてよかったです。

高学年になると大会の数も増えてきました。太会の中でも特に楽しかったのが先島親善です。あまり行くことのないう垣島で、石垣の人と試合や練習をしたり、石垣の観光名所に行ったりして、たくさん思い出ができました。ぼくは、もうすぐ中学生なのでこれからもう剣道を続けていろいろな思い出を作り、いっぱい練習をして、県大会でも、もっと上位に行けるようにならばいいと思います。

こころはのみんな、これからもおかいは、てくたさい先生方、今までありがとうございました。これからもううしくま願います。

先生方へ

6年

五十歳

匠海

ぼくは、幼稚園の時から今までずっと剣道を  
きやう。てきました幼稚園生の頃は面無しで、  
11年生のころから面付けになりました。  
幼稚園のやり、2年生の頃は、左足のかかと  
ついてりて全々直せませんでしたが、3、4年  
生の頃は、競技形式でやり、と県大会の一回戦  
で勝ちました。そして5、6年生のときに試  
合形式の宮古の大会で6年生の頃にいきなり勝  
てました。まぐれだったかもしれませんが、  
うれしかっただけです。それと、先生方が、何度  
注意されてもうまくなりませんでした。たぼくをさび  
しく指導してくださったおかげです。剣道を  
おしえてくれた先生方、7年間ありがとうございました。  
ございました。これから剣道をつづけたいこ  
うと思っ、ていふので先生方よろしくおねがい  
します。

剣道を始めて

垣花 拓省

ぼくは三年生の春、剣道を始めました。初めて間もないころは、すり足をいっぱい練習したことをおぼえています。佐々本先生に教えてもらいました。

その年の十二月、ついに念願の面つけになりました。面つけになるときりがえしなど、新しい練習方法がたくさん増えて、おもしろくなっ、ていきました。

ぼくが一番キツかった練習はかかりげいこです。でも、終わった時の達成感があった。これからも続けられたと思います。

今まで、実先生、さとし先生をはじめとする先生方、教えて下さってありがとうございます。まじした。

中学生になって、剣道がんばります。これからもよろしく願います。

先生方やみなさん、今までお世話になりました。

私は、三年生のころに宮古郡剣道連盟に入りました。じこしよukaiのとき、とてもきんちようしていましたが、みんなやさしくせうしてくれたので、すぐになじむことができました。

沖縄の大会では、負けても勝っても、はげましやおうえんがあつたので、次の大会ではもっという成績をのこそうという目標ができその目標にむかつての日々のけいこをがんばることができました。

私が石原はいで三位になり、宮古にもどつてきたとき、空こうで、花束や横断幕でむかえてくれてとってもうれしかつたです。ありがとうございました。

中学生になつたら、沖縄の大会で上位三位に入ることを、宮古の大会で一位になるという目標をもって、がんばるので、これからも応えんやご指導おねがいます。